

薬用植物・生薬の可能性と未来 in 北海道

(北海道医療大学 第29回薬草園を見る会・北方系伝統薬物研究セミナー)

2015年6月20日(土) (講演) 12:30~15:30

北海道医療大学 当別キャンパス P-1 講義室

(北海道当別町金沢 1757、JR 北海道 学園都市線「北海道医療大学駅」下車すぐ)

● 特別講演 (14:30~)

「病気の予防・治療と食べ物 ~ 生薬学の立場から考える ~」

水上 元 (高知県立牧野植物園 園長、日本生薬学会 会長)

● 講演 (12:30~)

1. 「天然染料の色と効果の活用 染料作り~製品化まで 藍3種とアカネ、ムラサキ」
角 寿子 (NPO 法人アースネットワーク 理事長:小樽市)
2. 「薬用植物・ハーブを利用した化粧品開発の取り組み」
圓田 照夫 (株式会社粧薬研究所 代表取締役:札幌市)
3. 「当別町における薬用植物の栽培 ~ 3年間の取り組み ~」
安田 雅人 (一般社団法人 当別新産業活性化センター センター長:当別町)
4. 「薬用植物の実用生産に向けた栽培研究」
佐藤 茂 (王子ホールディングス(株) バイオリソース開発センター医療植物研究室 室長:下川町)
5. 「北海道産食品の機能性表示に向けたエビデンス取得支援」
工藤 昌史 (公益財団法人北海道科学技術総合振興センター 研究開発支援部長:札幌市)

■ 参加無料

- 定員 200 名 (事前申込 当日の参加も受け付けますが席に限りがあります)
- 日本薬剤師研修センター「漢方薬・生薬認定薬剤師制度」必須研修 (2 単位・シール受領無料)
- 当日は学園祭 (第 37 回九十九祭) 開催中です

薬用植物園、北方系生態観察園は自由にご見学いただけます (スタッフ対応 10:00-16:30)

【参加申込み・お問い合わせ】 北海道医療大学 教育研究推進課

TEL: 0133-23-1129 FAX: 0133-22-1835 nice@hoku-iryu-u.ac.jp

主催: 北海道医療大学

共催: 日本生薬学会 北海道支部

公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター (ノーステック財団)

【事務局】 北海道医療大学 薬学部 生薬学研究室

